

理学療法実習（保健理療基礎実習）シラバス
（専攻科保健理療科２年次に履修）

【授業目標】

あん摩マッサージ指圧施術において必要となる各種検査法を習得するとともに施術において実践できる技術として身に付ける。

【授業の概要】

医学的リハビリテーションにおける診断と評価、運動学の基礎について学ぶ。さらに脳血管障害や脊髄損傷など、主な疾患のリハビリテーションの実際について演習する。

◇使用教科書（出版社）：「保健理療基礎実習第２版 中巻・下巻」（日本ライトハウス）
「生活と疾病ⅠＡ（リハビリテーション医学）概論編」
（東京ヘレン・ケラー協会）

◇総時間：70 時間（2 単位）

◇学習内容

| 月 | 単元・題材名 | 備考 |
|----|--------------------|--------------------|
| 4 | 関節可動域 | |
| 5 | | |
| 6 | 肢長、周径 | |
| 7 | | |
| 9 | 急性期のリハビリテーション | ポジショニング、関節可動域訓練 |
| 10 | | |
| 11 | 片麻痺患者に対するリハビリテーション | 体位変換、車椅子への異常、杖歩行など |
| 12 | | |
| 1 | 運動療法の実際 | 関節モビリゼーション、ストレッチなど |
| 2 | | |
| 3 | | |